

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式ウェブサイトにてご確認ください)

- 公共機関
- 区役所 中原区役所 5 F なかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
 - 会館 川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
 - 会館 川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
 - 会館 かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
 - 郵便局 川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
 - 川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
 - 川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
 - 川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617

- 元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)
- 果物 フルッチョ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
 - 介護センター みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月1-35-7元住吉G Sビル2F Tel.044-430-6963
 - カフェ 水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
 - 花屋 Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015
 - 鉄板焼 ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
 - ヘアサロン キャメル ヘアーデザイン 中原区木月1-32-10中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
 - パン リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
 - カイロ、整体 ABCカイロプラクティック 中原区木月3-20-16 柳沢ビル 1F Tel.044-434-4342
 - コーヒー専門 MUI(旧 もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
 - カフェ フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
 - 接骨院 井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
 - コミュニティカフェ イダカフェ 中原区井田中ノ町33-9 Tel.044-799-7127
 - 時計・貴金属 つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022
 - 広告制作 アルケファクトリー 中原区井田中ノ町33-7 Tel.044-797-2430
 - ヘアサロン 波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
 - 理容室 Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町8-2 Tel.044-755-0273

- 元住吉東口(オズ商店街通り)
- 介護センター ツクイ川崎中原 中原区木月2-8-5 Tel.044-431-0027
 - 調剤薬局 網島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
 - 飲み喰い処 粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
 - 古本・CD 凸つと凹つと 中原区木月2-10-3
 - STEAK スターキグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
 - お茶 金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
 - Sステーション ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863
 - サンドウィッチ ベトナムウィッチThao's 中原区木月2-1-1 Tel.044-982-3299
 - 鍼灸院 和式整体&整心の「響氣」 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880

- 元住吉近郊
- 喫茶室 シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-588-9688
- 武蔵小杉近郊
- 珈琲店 和田珈琲店 中原区市ノ坪66-5 Tel.044-711-5996
 - 喫茶店 Coffee Spot Life(ライブ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
 - カフェ COSUGI CAFE 中原区小杉町1-403-53 COSUGI VILLAGE1F Tel.044-543-9151
 - 紅茶専門店 Tea House ローズマリー 中原区小杉町70-4 Tel.044-733-1076
 - カフェ フォレストコーヒー 小杉サライ通り店 中原区今井南町428-9 Tel.044-819-8822

- 東横線沿線
- 調剤薬局 オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
 - 調剤薬局 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
 - 写真 PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
 - カフェレストラン カンファーマ・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビル Tel.045-211-2200

※上記サポーター記事は無料です。

Mマガジン 発行人:塚田親一 発行:音楽好きな友の会 〒2110034 川崎市中原区井田中ノ町33-7 棟アルケファクトリー内 TEL 044-797-2430 2017-4-10-700 Printing&K

M 2017 MAGAZINE 5月号

●Motosumiyoshi●Music Enjoy Club●Memories



元住吉の気軽な音楽会

後援:
「音楽のまち・かわさき」推進協議会
公益財団法人 川崎市国際交流協会
人形劇団ひとみ座
個人カフェ.com

レコード喫茶JAZZ CAFE

●5月7日(日) 13:00~16:00
●5月21日(日) 13:00~16:00
井田小前「イダカフェ」

**ママのおひざで聴く
ヴァイオリンコンサート**

●5月29日(月) 13:30~15:00
井田小前「イダカフェ」

モトスミ Jazz Night

5月 7日(日) 19:00~21:00 フォレストコーヒー
瀬口寛美(Vo)、村上知穂(Ts)、高橋佑成(Pf)、小澤基良(B)
5月21日(日) 19:00~21:00 フォレストコーヒー
竹内絵美(Vln)他 ※ヴァイオリン・チェロ・ピアノのトリオ
5月26日(金) 19:00~20:30 ゆうき亭
西海純乃(Vo)他

渡辺貞夫 (WATANABE SADAŌ) : 昭和後期~平成時代の日本を代表するジャズ・サクソフ奏者。昭和8年栃木県出身。昭和26年プロとしてデビュー。秋吉敏子、ジョージ川口などのバンドをへて、37年ボストンのパーカー音楽学校に留学。41年カルテットを結成、「ジャズ&ボサ」を発表して評判となる。以後ニューヨークジャズ祭に出演するなど内外で活動。平成21年毎日芸術賞特別賞。栃木県出身。宇都宮工高卒。愛称はナベサダ。作品に「カリフォルニア・シャワー」など。

ヴァイオリニストの 連載 17 音の絵本とは 田島華乃です。

私のコンサートには、3つの柱があります。一つ目は本格クラシックを聴いてもらうこと、二つ目はリズムを取り入れた童謡をみんなで演奏する(歌う)こと、三つ目が音の絵本という、巨大絵本の弾きがたりです。



子供たちは、目の前にある大きな絵本にまず目を輝かせますが、私がのせるメロディにも反応してくれます。食べ物を探したり、仲間と楽しく泳いだり、おおきななかができた時などの元気で明るいシーンには、ノリノリの楽しい曲をお腹が痛くなったり、ひとりぼっちになったりするシーンでは悲しい旋律を時にはネコちゃんの鳴き声などをヴァイオリンでマネする事もあります。

エリック・カール作のはらぺこあおむし、レオ・レオ二作のスイミー、トルストイ再話のおおきななかが、主にこの三作品をローテーションするのですが、夏休み期間には、でんしゃでいこう・かえろう、クリスマスにはくるみ割り人形を取り上げたりもします。



**ママのおひざで聴く
ヴァイオリンコンサート
5月29日(月)「イダカフェ」**
開場: 13:30 / コンサート: 13:50~14:30

コンサート前後は、ちびバイオリン体験コーナーです。

コンサート終了後の15:00~15:30~イダカフェで個人レッスンをします♪(限定2名)
★一人1台レンタル楽器をご用意します
★お子さん、ママどちらでもOK ★参加費2500円
お問い合わせ・ご予約は kano.otonoaya@gmail.com



★川崎市国際交流センターのご案内★

2017インターナショナル・フェスティバルin カワサキ

2017年7月2日(日)
10時~16時30分
川崎市国際交流センター
(元住吉駅徒歩10分)

1. ステージ
外国人アーティストによるコンサートや踊り
2. 展示
クローチア・リカ市姉妹都市提携40周年記念特別展示
3. 世界の物産販売
4. 屋外
世界の料理、世界の音楽
5. フリーマーケット、...
他にもいろいろあります。
台湾(宜蘭市)の中高生オーケストラ団員やイギリスの高校生達とも交流する機会があります。
是非、参加してみませんか!

問合せ先:
公益財団法人川崎市国際交流協会
川崎市中原区木月祇園町2-2
TEL:044-435-7000
FAX:044-435-7010
e-mail: kiankawasaki@kian.or.jp

★川崎市生涯学習プラザ★

第55回
ランチタイムロビーコンサート
5月16日(木) 12:00開場 / 12:10開演
12:40終了予定

出演: **Cla☆Duo**
クラリネット 小宮山由佳
クラリネット 河内なつみ
内容:
私たちは主に学校でのクラリネットレッスンや演奏活動を行っています。クラリネットの暖かい響きをお楽しみください。
・曲目: エーデルワイス / 花 / アマポーラ / 愛の讃歌 / 星に願いを / 他

【プロフィール】
小宮山 由佳(こみやま ゆか): 神奈川県出身。東京ミュージック&メディアアーツ尚美(現尚美ミュージックカレッジ専門学校)卒業。第27回ヤマハ管楽器新人演奏会出演。これまでにクラリネットを野田祐介、伊藤圭の各氏に師事。河内なつみ(かわうちなつみ): 埼玉県出身。東京ミュージック&メディアアーツ尚美(現尚美ミュージックカレッジ専門学校)卒業。これまでにクラリネットを西尾郁子、大浦綾子、池田めぐみの各氏に師事。現在戸田カルチャーセンター、よみうりカルチャー大宮クラリネット講師。

・料金: 無料
・お問合せ: (公財)川崎市生涯学習財団 総務室企画情報係 ロビーコンサート担当
電話: 044-733-5811

音楽好きな友の会 Music Enjoy Club
入会のお申込み、問い合わせは ontomo.jp 検索
090-9398-2889 (担当: 塚田) URL <http://ontomo.jp/>

元住吉の気軽な音楽会

くじら座CD

「ふるさとに帰ろう」「銀河鉄道」2曲入り
CDは、あなたの『夢のメッセージカード』と交換です。

会場に用意してあるメッセージカードにあなたの「夢」を自由に書いて私たちにお渡しください。引き換えにCDをお渡ししています。
個人情報厳守致します。
私たち「くじら座」は、たくさんの方に私たちの曲を聴いて頂きたくさんの「夢」を集めることも、私たちの「夢」でもあり、大きな原動力でもあるのです。

好評につき、イダカフェで
くじら座inアコースティック・ライブ
6月17日(土)決定!

モトスミ Jazz Night

5月 7日(日) 19:00~21:00 フォレストコーヒー
瀬口寛美(Vo)、村上知穂(Ts)、高橋佑成(Pf)、小澤基良(B)
5月21日(日) 19:00~21:00 フォレストコーヒー
竹内絵美(Vln)他 ※ヴァイオリン・チェロ・ピアノのトリオ
5月26日(金) 19:00~20:30 ゆうき亭
西海純乃(Vo)他

フォレストコーヒー
イダナカ商店街店&サライ通り店
中原区井田中ノ町33-1リエール住吉1F
TEL:044-754-1156 Open:9:00~20:00(休:水曜日)

ゆうき亭
プレーメン通り商店街、鉄板焼
中原区木月1-28-16 TEL:044-434-6999
ランチタイム:11:30~15:00 デイナータイム:17:00~22:30
(LO 22:00) (休:火曜日)

音楽が好きなら、一緒に楽しみませんか?
ボランティアスタッフ募集中! いっしょに「川崎・音楽のまち」を楽しみながら推進しましょう!

レコードコンサートやライブイベント等、地元「元住吉」周辺での企画や運営と一緒に楽しみませんか?
年齢・性別・国籍問わず。ただし、あくまでもボランティア精神で。

ジャズの変り種トリオ

いよいよ新年度も始まり、何かと変化の多いこの季節であります。今回のジャズ談義は”変り種の演奏編成”ということをお話ししていきたいと思ひます。



▲山下洋輔トリオとその仲間達。善々たるメンバーです

ジャズの演奏の編成というのはトリオ、カルテットから始まりアンサンブル、オーケストラ(ビッグバンド)と様々であります。恐らく皆さんが”ジャズ”の演奏と聞くとピアノトリオ(ピアノ、ベース、ドラムス)やそこに管楽器が入ったカルテットを想像されるかと思ひます。これらの編成は、もっともポピュラーで数多くのジャズアルバムに収録されています。

・・・が、今回ご紹介したいのは変り種のトリオ。例えば60年代から80年代半ばに活躍した山下洋輔トリオというのは、ピアノ、サクソ、ドラムスという楽器編成でありました。

このトリオの特徴としては、従来の演奏形式、楽曲の進行に取替えて則らずに演奏されるということ。ベースが抜けることによって

和声感(コード感)から解放され自由度が増し、さらに楽曲の展開をよりダイナミックにさせているのではないかと考えます。また、最近ニューヨークで活躍中のピアニスト、スパイク・ウィルナーのトリオは、ピアノ、ギター、ベースという編成です。《画像2》ドラムスが抜けることによって、ビート感が減る代わりに、より繊細で各人が細やかなプレーに徹することが出来るようになっていないかと思ひます。

私も以前ドラムレトリオ(サクソ、ギター、ベース)を演奏した時には先にも話したことに加えて、より自分自身で楽曲に対しての強弱をつけることができ、メリハリのある演奏になったな、ということを感じています。

このようにリズム隊(ここではベース、ドラムスのことを指す)が



▲ピアニスト、スパイク・ウィルナー

抜けると演奏自体が少しふんわりとした印象を受けるようになりますが、各人がリズム、コードに対しての重みが増します。ということは、一人一人の技量がより要求されるということです。しかし、より一人一人が楽曲の展開に対してのアプローチがしやすいとも考えられます。

私自身も変わった編成での演奏は非常に自由度が高く好んで演奏することが多くありますが、そのような経験を通して楽曲に対してのリズムであったり、コードであったりいろいろなことに目を向けることが出来るようになり、より自分の実力の向上にも繋がったのではないかと思っています。

音楽を通してキサクに語り合える集い、それがJAZZ CAFEです。

懐かしの「レコード喫茶」を月に2度OPEN!
【お知らせ】2月2回の開催は「イダカフェ」となりましたのでご注意ください。
Jazz cafe 1955 cafe

5月7日(日) / 5月 21日(日) 13:00~16:00
イダナカ商店街 / 井田小学校正門前 イダカフェ 参加費¥500 / 飲み物¥500円(クッキー付き)

今年もイダナカ・アカデミーに参加しました!

3月19日の日曜日、音友会はイダカフェで開催された「シネジャズ(映画音楽とジャズ)」の講師を担当し、短時間ではありましたが参加の方より好評を得ました。当日は音友会の「レコード喫茶・ジャズカフェ定例会」にも重なり多くの皆さんとジャズ音楽を楽しみました。この様子を常連参加の方がレポートしてくださいました。

事前の広告が功を奏したのか、開始時にはカフェ内の椅子がほぼ埋まりました。7頁に及ぶアカデミーのテキストは、シネジャズ全13曲がカラー印刷で解説されており、これをもらえるだけでも参加の価値ありと感じました。当日の時間制約上、全てを聴くことは出来ませんでした。講師の解説とともに鑑賞できた7つの映画作品のタイトル名を列挙してみますと、グレンジャー物語、オズの魔法使い、カサブランカ、危険な関係、サウンド・オブ・ミュージック、酒とバラの日々、5つの硬貨でした。カサブランカではハンフリー・ボ

ガート①のトレンチコートと帽子のおしゃれな姿をイメージしながらキャロル・スローンの歌で聴きましたが、その後の定例会でスタッフが持参した、カーメン・マクレエがピアノの弾き語りで唱う同曲も負けず劣らず素晴らしい感動いたしました。さて1950年代後半、フランス映画界では”ヌーヴェル・ヴァーグ”という運動が盛んになり、音楽にもモダンジャズが積極的にとりあげられました。映像を見ながら即興で演奏したマイルス・デイビスの「死刑台のエレベーター」②はその極め付けかもしれませんが、「危険な関係」③もジャズピアニストのデューク・ジョーダンの作品をアート・ブレイキーとジャズ・メッセンジャーズが演奏すると爆発的にヒットしたものでした。何度聞いても好きな曲の一つです。The Sound Of Musicはマンハッタン・ジャズクインテット④の1987年の来日公演盤で楽しめました。私事ですが、映画の舞台となったオーストリア・ザルツブルグへ15年ほど前に旅

行し、サウンド・オブ・ミュージックのディナーショーをハワイから旅行に来ていた日系の老夫婦と一期一会の会話をしながら楽しんだ事を思い出しました。

次のオスカー・ピーターソンの「WE GET REQUESTS」⑤のレコードは、音響機器のテスト音源として必ずと言っていい程使われていて、高校生の頃購入したステレオセットで擦り減るくらい何度も何度も聴いたものでした。酒とバラの日々は別の思い出があります。長男の結婚披露宴の曲を父親である私が全て担当し、全7曲全てでJAZZの生演奏をお願いしたのですが、この曲を冒頭にプログラムし自己満足しておりました。講座はあつという間に時間が経過しシネジャズの特集は終了しましたが、今回省略された他の曲も聴きたかったと思われたのは私だけではないと思ひます。イダナカアカデミーの講座終了後も、誰一人席を立つことなくジャズカフェ定例会の終了までJAZZを楽しんでおられました。また次回お目にかかりたいと思ひます。(参加者 K・T 記)



▲①ハンフリー・ボガート ▲②「死刑台のエレベーター」 ▲③「危険な関係」 ▲④マンハッタン・ジャズクインテット ▲⑤「WE GET REQUESTS」

金曜日の夜は、元住吉(イダナカ商店街)のジャズ喫茶で!!

ジャズカフェ”クールダウンJ.”使用機材にもサウンドポリシーを込めました。天井が高く、残響もとても心地よい空間です。その特性を生かし大きな音で聴くのではなく、ホールで聴くライブ感覚をこのカフェは醸し出しています。週末のこともあり、店の名前は”Cool Down j.”。一週間の疲れを安らげる無理のないサウンドで、心を癒して帰途についていただきたい。おいしいコーヒーとお酒。おつまみをご用意しています。

地元マスターのジャズ談話 第5回 BIANCA店主「長谷部 徹」

4ビートに首ったけ

最近の音楽界の最新状況について行けない私です。配信された楽曲をダウンロードで買ったり、月額数百円で何でも聴き放題とか・・・。多分、時代は良い方に進んでいると思うのですが。ジャケットが手元に無いと嫌だとか、聴き放題ではアーティストや楽曲に対する思い入れが薄くなるとか言っていると、時代に取り残された小うるさいオヤジになってしまうでしょうね。

とは言え、皆さん、お気に入りのCDショップってありますよね。最近気に入ってたまに行くようになったのが銀座の山野楽器です。視聴盤が豊富に揃えてあったり、バーコードをかざすと、どのCDでも視聴できるシステムも導入しています。さらに、話題のCDだけで無く、売り場担当の方の独自の視点で選んだCDも並んでいるのが良いですね。

さて、前置きがかなり長くなりましたが、今回ご紹介させていただきたいCDはそんな山野楽器の片隅で見つけた、渡辺貞夫の「ナチュラル」①です。正直に告白すると、私は特に熱心なナベサダファンって訳では無いんです。70年代の終わり頃、クロス・オーバーとかフェュージョンの全盛期に、その流れで「カリフォルニア・シャワー」あたりを聴いていた位です。それにしても大ヒットしましたね。77年録音の「マイディアライフ」からデイブ・グルーシンと組んで78年の「カリフォルニア・シャワー」②、79年の「モーニング・アイランド」③、81年の「オレンジ・エクスプレス」への流れは素晴らしいし!

かし、その後は特に追っかける事もなく、ナベサダからは離れてしまいました。アフリカの音楽に傾倒しているとか、熱心に写真を撮っているとか、時折噂は耳に入ってきましたが、新譜を聴く事も無く、今日までできてしまいました。そして、最近、山野楽器で再びナベサダの音楽と出会ったのです!この「ナチュラル」は渡辺貞夫公式ホームページのディスコグラフィーによると通算74枚目、2015年、82歳でリリースしたアルバムです。82歳ですよ!どうぞ、聴いてみて下さい。ビックリしますよ。その音楽の瑞々しさ、新鮮さ、慈愛に満ちた優しさ、きつとため息をつくことでしょう。私は正直に言って、信じられなかった。これが82歳のミュージシャンの作る音楽だとは!「カリフォルニア・シャワー」で躍動感溢れる時代の先端の音楽をやっていた人が、40年経った今でもこんなに新鮮な音楽を作り続けていたんですね!ただただ感動してしまいました。で、どんなアルバムかと言うと、得意分野のひとつであるブラジリアン・ミュージックです。今回はジャキス・モレレンバウムと言う人と組んでいます。この人が誰かと言うと、あの坂本龍一と組んで「CASA」③と言うアルバムを作った人です。坂本龍一がアントニオ・カルロス・ジョビンの使ったピアノで、彼の録音したスタジオで、彼のバックを務めたモレレンバウムと一緒に作ったアルバムが有名ですね。余談になりますが、その後同じメンバーで録音した「LIVE IN TOKYO 2001」、「A DAY IN NEW YORK」も素晴らしい出来ですよ。お店(花屋)のBGMと



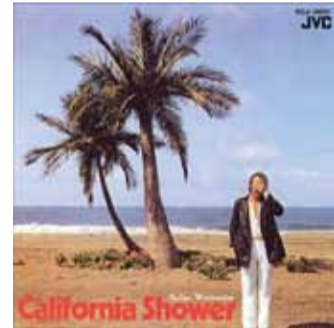
して大活躍しています。

渡辺貞夫の音楽はやっぱりメロディーの素晴らしいと思います。1曲目からゴキゲンです。雲ひとつ無い青空の下で陽気な連中がはしゃいでいる、そんな情景が目につきます。打って変わって2曲目は哀愁感たっぷり、懐かしいような、物悲しいような、心の琴線を直撃されるようなメロディーです。歌詞を付けて、竹内まりああたりに歌ってもらえば人気でそうです。5曲目はあの名曲「マイ・ディア・ライフ」のアンサーソングとでも言いましょうか、出だしは同じメロディーで徐々に変化していきますが、曲の持っているムードは同じで、懐かしい友人に逢ったような感じがします。全編に渡りこんな感じで1曲1曲をととても大切に作っているのだと思ひます。全ての曲に対して聴いているこちらの心像のようなものが変化していく。最後のチャップリンの「Smile」まで、聴き流してしまう曲が1曲も無い。渡辺貞夫って凄いですね。聴きやすいのにそれだけじゃ無い。80歳を超えても、まだまだバリバリの現役で、本当に良い聴くべき音楽を作り続けている。日本が持っている宝のひとつだと思います。

尚、2015年8月にブラジル音楽への長年の功績を讃えられ「リオ・ブランコ国家勲章」を受賞されたそうです。凄いですね。おめでとございます。



▲①「ナチュラル」



▲②「カリフォルニア・シャワー」



▲③「CASA」

アコースティックユニット くじら座

春のイダカフェ公演。牧野クミ くじら座

くじら座でピアノコーラス担当の牧野クミです。2月、3月とイダカフェでライブを企画させて頂きました。お客様との距離も近く店内の作りを生かした暖かい音の中で、両日ともとても楽しく演奏させて頂きました。

2月はくじら座単独、3月はゲストにギター弾き語りの神林義徳さんを迎えてお届けしました。3月は2月に開催した日より寒く雨が降っていたので、元住吉の駅から少し距離のあるイダカフェにお客様が集まるか実はとても心配だったのです。ファンの方や商店街の貼り紙を見て足を運んで下さった地域のお客様でいっぱいになって本当に嬉しかったです。

その嬉しさとお店の暖かさも相まって演奏を聴いて思わず私は泣いてしまった程(演奏者としてあるまじき行為ですが)、ゲストの神林義徳さんのステージも素晴らしいかったです。イダカフェのライブは構成も選曲も

何もかもとても自由にやらせて頂いています。思い入れのあるCDに収録したオリジナル曲はもちろん、相方ケントとの距離も近く店内の作りを生かした暖かい音の中で、両日ともとても楽しく演奏させて頂いた登呂遺跡のゆるキャラトロベアのイメージソング「トロベアといっしょ」など幅広くお届けさせて頂きました。特に3月のライブはそんな自由な空気が演奏者とお客様との間で共鳴していたように思ひます。自分でも思いがけないことをトークで言ってしまうたり、やる予定になかった事をついやりたくなってしまったり・・・。

「トロベアといっしょ」は、実は手話を取り入れた振り付けがあります。静岡県駿河区の区役所の若手職員の方が、老若男女みんなに伝わるように考えて下さいました。せっかくだからライブに来てくださったお客様にも伝えたいと本番中に突如思い、踊ってみたところ相手は明らかに動揺し



ていました。その一部始終はスタッフに撮影されており、イダカフェのフェイスブックに動画で今もアップされています(笑)。ケントの子役時代の極秘映像も公開しましたが、これはライブに来て頂いた皆様だけの秘密です(笑)。

最後はイダカフェやMマガジンでもおなじみの松波陽介さんのカズーを交えて全員で「上を向いて歩こう」を演奏させて頂きこの日のライブは幕を閉じました。

くじら座ライブは次回は6月17日(土)を予定しています。アットホームで堅苦しいことは何もないので、初めての方もぜひお気軽にお越しください。



音響装置は、往年の名器を使用。
★アンプ:オーラ、デンオン、マランツ。
★スピーカーシステム:
タンノイ・パークレー、ティアック。
★プレーヤー:コスモ78回転仕様。
★CDプレーヤー:パイオニア

サポート広告
Every Friday is a jazzy night, Let's heal the fatigue of work
Mマガジン持参の方お1人様1回につき、1ドリンクサービス!
★ida cafe Friday Night★
Cool Down-J.
毎週金曜日 17:00-23:00 L.O.22:30
元住吉駅西口下車、プレーメン通りを抜け徒歩12分。井田小学校正門前